

会 議 記 録

会 議 名 称	令和3年度 第3回文化財審議委員会
開 催 日 時	令和4年1月20日（木）午後2時から午後4時30分まで
開 催 場 所	現地調査：報恩寺（平荘町山角） 視 察：報恩寺、上村池遺跡（八幡町中西条ほか） 会 議：勤労会館101会議室
出 席 者	<委員> 茂渡委員長、金子副委員長、岡田委員、上月委員、友久委員、中久保委員、藤原委員 <事務局> 教育指導部 杉本次長 文化財調査研究センター 河村所長、宮本副所長、高下主査
会 議 次 第	1 開会 2 市指定有形文化財候補現地調査 木造金剛界大日如来坐像 3 市内文化財等視察 報恩寺所蔵文化財視察 上村池遺跡発掘調査状況視察 4 会議 (1) 市指定有形文化財指定申請に係る審議について (2) 文化財及び文化財行政に係る意見交換 (3) 今後の予定 (4) 事務連絡 5 閉会

審 議 内 容	
1 開会	
2 現地調査	報恩寺で市指定文化財にすることについての諮問を受けた「木造金剛界大日如来坐像」を調査した。 「木造金剛界大日如来坐像」について、資料を参考に、外観、像底等を実見し、意見交換を行った。 「木造金剛界大日如来坐像」は東寺大仏師康俊作と考えられる。 実見した委員から台座の三つ宝珠の紋様が剥がれて貼り付けた跡があるとの指摘があった。
3 視察	報恩寺で、報恩寺所蔵の指定文化財等の状況を視察した。（「石造十三重塔 1基」「石造五輪塔 4基」（以上県指定文化財）、「大般若経 504帖」「四尊石仏 1基」（以上市指定文化財））

	<p>上村池遺跡で、発掘調査状況を視察した。調査を担当している学芸員からは、倉庫跡、大型の建物跡や遺物などから、公的な役割を持つ施設の可能性があるとの説明があった。</p>
4 会議	<p>委員長あいさつ</p> <p>(1) 市指定有形文化財指定申請に係る審議について</p> <p>加古川市指定有形文化財指定申請のあった報恩寺所蔵の「木造金剛界大日如来坐像 1 軀」について、前回の審議を踏まえ、現地調査を実施し、指定理由書案等を参考に内容を確認した。</p> <p>南北朝時代を象徴する仏像であることと保存状態の良さから、出席した委員全員から市指定文化財の指定に推薦するとの意見が出た。</p> <p>(2) 文化財及び文化財行政に係る意見交換</p> <p>事務局から、毎年4月に「文化財ニュース」を町内会経由で全戸配布していたが、新型コロナウイルス感染症拡散防止のため、昨年に引き続き今年も全戸配布ができなくなった。今年も主要施設への配置他、小学4年生から6年生までの児童及び中学生を経由しての家庭への配布になる見込みとの報告があった。</p> <p>また、事務局から、第68回文化財防火デーに伴う鶴林寺消防訓練が1月23日午前8時30分に実施予定であることについての報告があった。</p> <p>(3) 今後の予定</p> <p>事務局から以下のとおり今後の予定の説明があった。</p> <p>ア 第4回文化財審議委員会について</p> <p>埋蔵文化財発掘調査において、指導いただく必要のある遺構等が発見された場合は会議を開催する。</p> <p>イ 令和4年度第1回文化財審議委員会について</p> <p>令和4年5月後半から6月までに開催予定。</p> <p>(4) 事務連絡</p>
5 閉会	副委員長あいさつ